

# 桜門春秋

## 百藝

1921-創設100周年-2021  
Nihon University College of Art

特集

### 改正法で地球温暖化対策は どう変わるか

# 桜門春秋



## 【表紙解説】

芸術学部 江古田キャンパス  
本年創設100周年を迎えた芸術学部。新校舎「A棟」が昨年完成し、念願の全学年江古田修学が実現。再び伝統のキャンパスにエネルギーを集結し、「日藝」の新しい歴史を切り拓いていく。

- 1 ●桜門アングル  
芸術学部創設100周年  
新生江古田キャンパス、始動

## ●特集

### 改正法で地球温暖化対策はどう変わるか

- 5 Part1 法律  
自治体と企業はCO<sub>2</sub>削減にどう取り組むべきか
- 8 Part2 気候変動  
ある臨界点を超えると大きな変化が起こり得る
- 9 Part3 地域  
再生可能エネルギーは“地産地消”で発展する
- 10 Part4 企業  
企業が本気で温暖化対策に取り組む時代が来た

- 12 ●未来を拓け！各学部実践授業  
生物資源科学部  
産業動物臨床実習

- 14 ●ようこそ研究室へ  
薬学部「アンチ・ドーピングプロジェクト」  
スポーツ日大が一丸となって世界に啓発する  
アンチ・ドーピングプロジェクトの価値と課題とは

- 18 ●ここにも！日大のDNA  
小林 克氏  
石神井公園ふるさと文化館館長

- 22 ●学び舎の記憶  
第1回 日本大学本部・図書館棟

- 25 ●寝ても覚めてもサークル！  
日本大学新聞社  
記者としての思いを大切に育てる

- 26 ●明日の覇者へ 日大アスリートの挑戦  
第2回 男子バレーボール部  
インカレ3位で見た頂点  
日本一の“裾野”づくりを目指す

- 28 ●付属校ニュース 北から南から

- がんばる付属生  
32 明誠高等学校 田尻 夕夏さん  
33 日本大学第三高等学校 福西 さくらさん

- 先生からのひとこと  
34 日本大学豊山高等学校・中学校教諭 田中 正勝  
付属校の付属生って  
35 札幌日本大学高等学校・中学校教諭 津田 亮太  
コロナ禍でのチャレンジ

- 36 ●刊行物／編集後記  
●INFORMATION  
自主創造



ファイナル1本目で誰も追ってこないことを確信。「2本目は軽

た」

強風でときおり雪煙が舞う中、得意技の左3回転、フロントサイド1080(テンエイティ)がきれいに決まった。風の中でも体のキレはいい。続く右2回転のバックサイド720(セブントウエンティ)も完璧。91・25をたたき出した。優勝を確信した。80点台の2位を引き離す圧巻の勝利。目標だった3位以内には与えられる公認プロ登録ライセンスを得た。

### トップライダーが集結

2021年3月10日、新潟県南魚沼市の石打丸山スキー場で開催されたJSBA全日本スノーボード選手権。全国7地区大会などを勝ち抜いたトップライダーが、アマチュア日本一の座を決める国内最高峰の大会だ。出場種目

### 封印

得意のフロントサイド1080は360度の3倍で3回転。最高難度の技で、アマチュアで繰り出せるのはごくわずかだ。予選はこの技を封印し、3回転から2回転に。「1080はあえて決勝に残すことに決めました。夏の練習で追い込んでいたので、2回転でも完成度と高さで十分決勝に上がれると思っていました」

は人工物をいなし滑走し、2本のジャンプを決めるスロープスタイルのオープン男子クラス。3年前はU-18(18歳以下のクラス)に12歳で出場ながら、全国3位。昨年はコロナ禍で大会は中止になったため今回は満を持しての出場だった。50人が予選に挑み、上位12人だけがファイナルに残る。2本滑り、技の難易度、完成度、ジャンプの高さを競い、得点の良い方で順位を決める。



## 「スノボ・プロとして世界の表彰台に」 アマ最高峰の舞台で金メダル

田尻 夕夏 さん

明誠高等学校

たじり・せな  
2005年9月東京都生まれ。  
八王子市立横山中学校から明誠高等学校へ。1年。  
身長170cm、体重65kg。



# 付属生

### 自主練の日々

い気持ちでフロントを720、バックを360で流しました」練習も技の構成もひとりである。コーチも顧問もない。孤独の戦いだ。

スノボを初めて体験したの

### スポンサー契約

日本でも唯一のスノーボードプロ団体であるPSAのライセンスを獲得で既にムラサキスポーツ、ゴーグルブランドのSPY、アパレルのHELLOID(ヘルロイド)のスポンサー契約を得た。

当面の目標はバックサイドの1080を完成させること。アマの大会では見られない技だ。「プロとして国内外の大会を回って結果を残したい。表彰台に乗り、賞金ももらえるようになりたいです」

世界のひのき舞台で孤高の弧を描く日も近い。



## 日本大学企画広報部広報課

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24

Tel.03-5275-8132

URL <http://www.nihon-u.ac.jp>